

## 太西魂が熱くなってきました!



GWが明け、学校は体育会モードとなってきました。リーダーを中心に練習に熱が入ってきました。特に3年生は最上級生として、そして『初』の体育会に向け、熱く燃えています。

まずは昼休みです。今日は、1、2年生が大縄練習の日でした。リーダーが指示をしたり、掛け声をかけたりして、少しでも多く跳べるよう、練習に励んでいました。担任の先生もグラウンドに出て、声掛けをしていました。このような練習風景を見ていると、とても良いなと思います。大縄跳びの練習をとおして、皆が1つになっている瞬間を感じます。当日の競技結果も大事ですが、どれだけ取り組んだのかと言う過程が大事です。



午後からは、グラウンドで全体練習がありました。今日は、ラジオ体操、女子リレー、ブロック対抗リレー、ブロック演技の練習をしました。

初めの全体集合では、教師実行委員長の林先生から「練習2日目になり、昨日より集合が早くできるようになりました」とお褒めの言葉をもらいました。子ども達は段々と要領をつかんできたようです。その後のラジオ体操でも、前日より良くなっていると誉められました。日々、成長を感じる子ども達です。



後半はブロックに分かれて、ブロック演技の練習でした。どのブロックもリーダーが懸命に指導をしていました。動作の手本を見せ、リズムをとり、声を出して説明をし、皆が分かりやすいように様々な工夫をしていました。ブロックでの練習を見ていると、リーダーの成長を感じます。この様子を見るだけでも、体育会は子ども達の成長に欠かせない大事な行事であると実感します。

来週は、いよいよ体育会に向けて大詰めを迎えます。今後の子供達の頑張りが楽しみです。さらに熱く燃える太西魂を期待します。

